

システム基本事項	システム名	サブシステム名	プロセス名	プログラム名	作成日	変更日	担当	PAGE
	クレジット 支援システム	—	TCC支援システム サーバ更改	—	2013/9/28	—	富士通 F I P (株)	1
	ID Q	ID —	ID 1308081	ID —				

1. ご要件

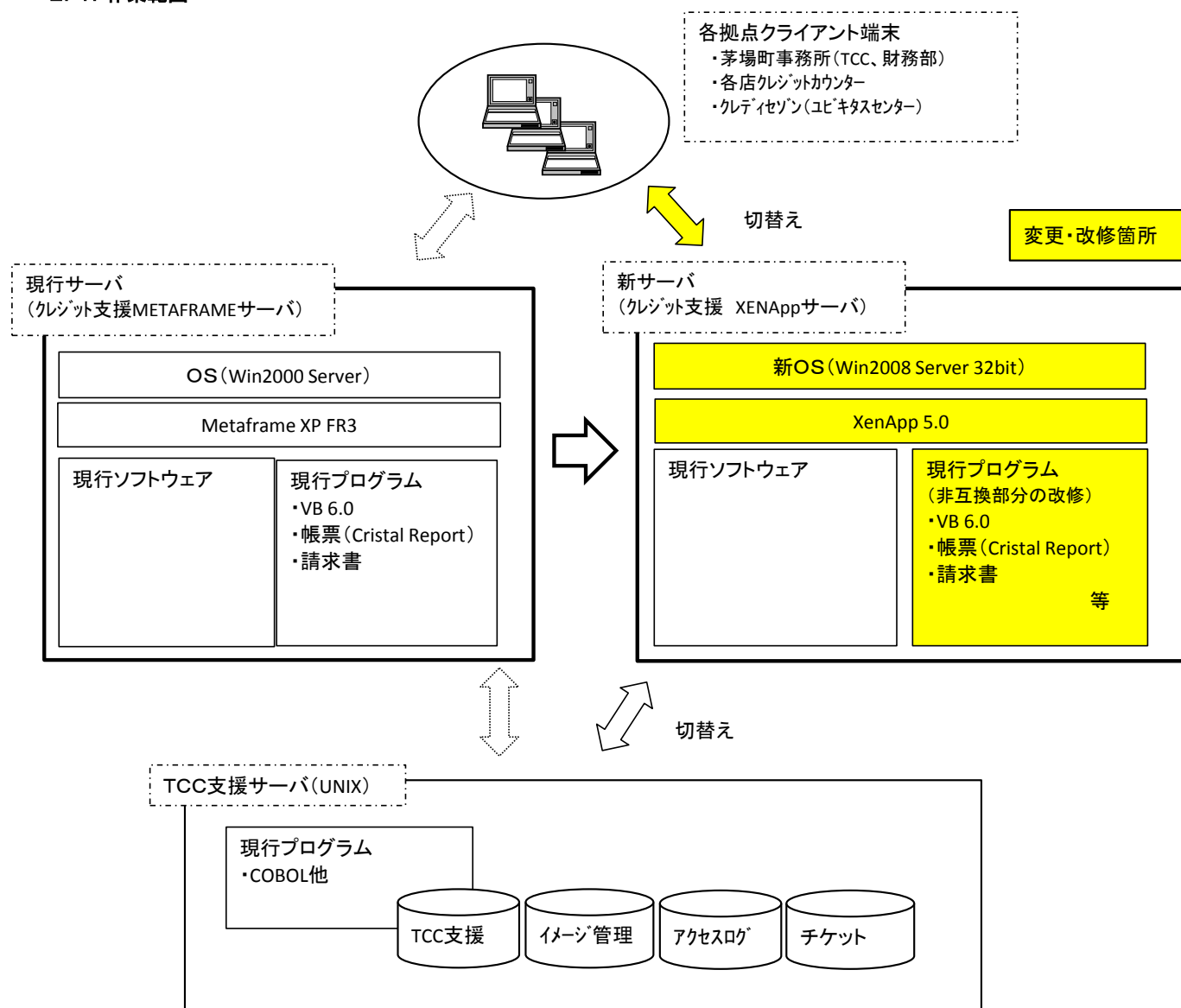
Windows2000のセキュリティ脆弱性の観点から、TCC支援システムを運用しているWin2000 Serverを、2014年上期迄に、新OSであるWindows2008 Serverに切替える

1. 1. 作業項目

- ① Windows2008 Server のOS環境設定と、ソフトウェアの導入作業
- ② Windows2000 ServerからWindows2008 Serverへのアップグレードに伴う、
現行アプリケーションの動作検証と、非互換部分の改修
- ③ システム移行(クライアント端末へのアイコン設定 等)

2. 作業概要

2. 1. 作業範囲



システム基本事項	システム名		サブシステム名		プロセス名		プログラム名		作成日	変更日	担当	PAGE
	クレジット支援システム		—		TCC支援システムサーバ更改		—		2013/9/28	—	富士通FIP(株)	2
	ID	Q	ID	—	ID	1308081	ID	—				

2. 2. 作業内容

2. 2. 1. Windows2008 Server のOS環境設定と、ソフトウェアの導入

OS・ソフトウェアの環境設定と、ソフトウェアの導入を実施します。

(1) OS、ソフトウェアの動作環境設定

以下の項目を設定します。

1) Citrix XenAPP 動作環境の設定

- OS環境のサービス設定 (IE ESC、IIS、ターミナルサービス 等)
- Java SE Runtime Environment 6、. NET Framework 3.5導入

2) サーバ アプリ登録用ユーザ作成

3) クレジット支援システムの実行フォルダ作成

4) フォント環境の設定 (現行Windows2000OSで使用しているフォント環境「JIS:90」へのダウングレード)

<現行のソフトウェア、ランタイムの導入>

現行のソフトウェアや、現行機能の実行用のランタイムを、OS上に導入します。

1) 各ソフトウェアの導入 (※)

2) クレジット支援システム 起動用ランタイムの導入

3) プリンタドライバの導入

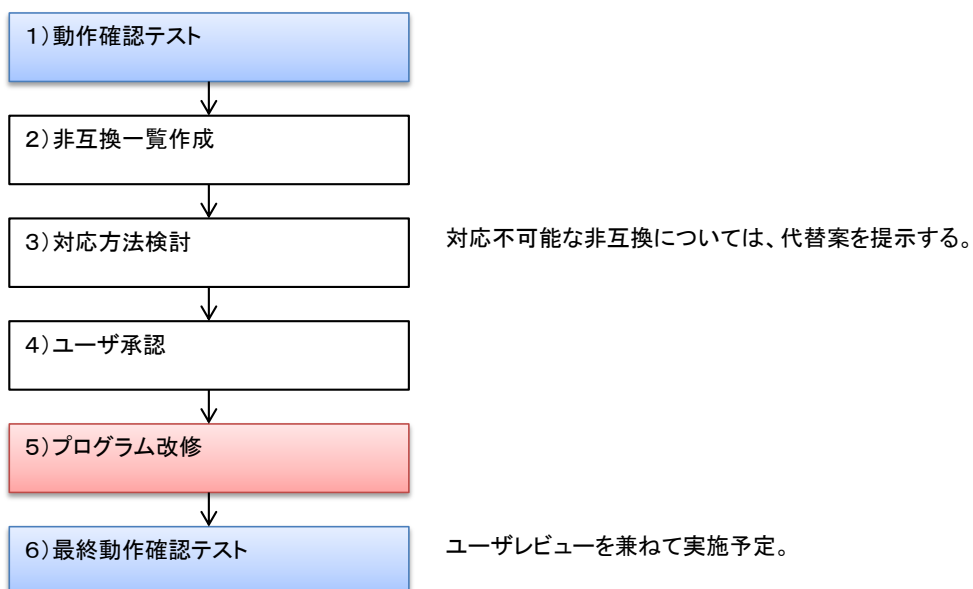
4) 保守・運用タスクの設定

※ 導入するソフトウェアの詳細は、別紙2「TCC支援システム ソフトウェア一覧」を参照

2. 2. 2 Windows2000 ServerからWindows2008 Serverへのアップグレードに伴う、アプリケーションの動作検証と、非互換部分の改修

以下の流れで、アプリケーションの動作確認と、非互換部分の改修を実施します。

(1) 作業の進め方



システム基本事項	システム名		サブシステム名		プロセス名		プログラム名		作成日	変更日	担当	PAGE
	クレジット 支援システム		—		T C C 支援システム サーバ更改		—		2013/9/28	—	富士通 F I P (株)	3
	ID	Q	ID	—	ID	1 3 0 8 0 8 1	ID	—				

(2)機能一覧

現行METAサーバで動作している、以下の機能について動作確認を実施します。

No.	メニュー名称	機能と補足説明
1	イメージ管理	申込書イメージ照会、諸変更イメージ照会、JR旧Gイメージデータ取込み
2	口振管理	発送入力、口座訂正、返却入力、管理帳票
3	受付処理	ETCデータ取込み
4	請求書	請求書修正、再印刷、照会、管理帳票
5	領収証	領収証発行、照会、締処理、管理帳票
6	社員貸付	小口融資、証書貸付、各種帳票出力
7	カード発券	発券データ照会、お問い合わせNo.変換ツール
8	照会管理	会員、ブラック、入金、ポイント、加盟店、対応履歴、利用、提携売上、キャッシング明細 等の各照会
9	管理メニュー	ユーザID更新、等
10	帳票管理	クレジット帳票、事務手数料帳票 等
11	手紙発送	文書登録、手紙作成、照会
12	信用管理	事故売上、事故受付

(3)主なテスト項目

No.	テスト項目	対象のソフトウェア、媒体 等
1	クライアント端末からの業務接続	Citrix ICA Client、Citrix Xen APP
2	共通仕様の確認(ログイン画面／メニュー画面等 動作確認)	Visual Basic
3	画面のレイアウト、文字の表示の妥当性の確認	Visual Basic、SPREAD
4	画面からの文字入力／DB更新	Visual Basic、Oracle Client
5	Instant Copyによる印刷	Instant Copy
6	手紙(Word)編集、印刷、バーコードスキャン	MS Word、Bar Star Pro
7	EXCEL帳票の起動、印刷	MS Excel
8	帳票(クリスタルレポート)表示、印刷	Crystal Reports
9	請求書 照会、修正、請求書専用プリンタからの印刷	Imageware Form Manager 請求書定型用紙、専用プリンタ
10	外部媒体からのファイル取込み／アップロード (信用情報報告ファイル、ETCデータ取込み)	CD-ROM、セキュリティUSB媒体
11	領収証用紙印刷	領収証 定型用紙
12	イメージデータ照会、印刷	LeadTools Imaging Pro
13	csv出力	MS Excel

システム基本事項	システム名		サブシステム名		プロセス名		プログラム名		作成日	変更日	担当	PAGE
	クレジット 支援システム		—		TCC支援システム サーバ更改		—		2013/9/28	—	富士通 F I P (株)	4
	ID	Q	ID	—	ID	1308081	ID	—				

2.2.3. システム移行

以下の作業を実施します。

1) 事前準備

① クライアント端末のアイコン設定

各拠点のクライアントPCに、新サーバのアイコンを表示させるため、Citrix ICA Client の設定ファイルをCD-ROM等の媒体にて、配布します(本稼動2週間前を予定)。本番切り替えまでに、利用者自身でインストールをお願いします。登録されたアイコンをクリックし、メインメニューが表示されれば登録完了です。
※メニュー以降の業務画面は利用できないように設定します

② 「ご利用明細書」「領収書」印刷用複合機の印字位置の確認

動作検証時に、印刷で位置ずれが発生した場合、複合機の設定を、本稼動前に調整します。
※ 複合機ハード側の設定も必要となるため、富士ゼロックス社、CANON社への作業依頼をお願いします。

2) サーバ切り替え

① 現行システムのアイコン抑止

新サーバの画面開放時に、Windows2000Server向けのアイコンからシステムにアクセスできないよう、現行サーバの設定を変更します。

3) インストールCDの作成

新規で導入する端末へのアイコン設定用にインストーラを作成し、インストール手順を、クライアント環境インストールの担当会社に引継ぎます。

3. スケジュール

2013年10月から開発着手し、2014年3月初にサーバ更改します

	2013年				2014年				
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
			株主優待対応	▲本番稼動					
			消費税改訂対応					▲本番稼動	
							ST		
開発 スケジュール			動作確認 ～ 非互換一覧 作成	方式 決定	プログラム改修		最終 確認	▲本番稼働	
			▲開発環境作成(サーバ導入)			▲UAT			
サーバ導入 スケジュール	現行サーバ運用						▲メニュー閉鎖		
					▼サーバ導入	本番サーバ導入／運用			
					本番環境作成		▲メニュー開放		
その他イベント				XEROXプリンター確認 督促管理業務確認 業務PCアイコン登録	↔	↔	↔		

システム基本事項	システム名		サブシステム名		プロセス名		プログラム名		作成日	変更日	担当	PAGE
	クレジット 支援システム		—		TCC支援システム サーバ更改		—		2013/9/28	—	富士通 F I P (株)	5
	ID	Q	ID	—	ID	1308081	ID	—				

4. 特記・お願い事項

- 1) Windows2008 Serverのサポート期間について
Win2008 Server(新OS)のサポート期限は、延長サポートを含めて2020年1月なので、サポート期限が切れる迄に、システム再構築(マイグレーション、Java化等)する必要がありますので、留意願います。
- 2) 更改後の開発について
現行ソフトウェアを継続利用する為、開発で制約を受けるケースがありますので、ご了承願います。
- 3) 督促システムへの影響確認
ITFOR様に動作確認をしていただく事を考えています。打診をお願いします。
- 4) 「ご利用明細書」「領収書」の印字検証
TCC様、財務部様の複合機で、事前に確認します。
請求書印刷で位置ずれが発生する場合、複合機ハード側の設定が必要であれば、富士ゼロックス社、CANON社への作業依頼をお願いします。
- 5) 評価PCの準備
上記、3)、4)の動作確認のため茅場町事務所内に、評価PCを1台ご用意ください。
- 6) 各拠点クライアント端末の設定
新サーバ用のアイコンのインストールをCD-ROM等の媒体にて、配布します(本稼動2週間前を予定)。
インストールは各自で実施していただきます。トラブル、問い合わせなどはAPMで対応いたします。
- 7) 2012/3発生のCitrixの接続エラーの件
サーバ更改後も接続クライアントアプリのバージョンは変更しません。端末のレジストリの設定も現行通りとします。

別紙1「Win2000サーバ切替)サーバ構成」

1. サーバ構成について

導入する物理サーバの台数は、現在登録している端末台数(60台)から見積もりました。

		現行システム	新システム (提案時の案1の費用)	備考
本 番 機	サーバ/OS	Win2000サーバ (統合サーバ/仮想サーバ) × 6台	Win2008サーバ(物理サーバ) × 3台※ ※登録している端末台数(60台)から算出	XenAppは仮想サーバ上で運用できない為、 物理サーバを導入する必要がある
	METAサーバ 管理ソフト	METAフレーム(Ver3) × 6 (シトリックスシステム社製)	XenApp(Ver5) × 3 (シトリックスシステムズ社製)	
	ソフトウェア	－	現行のもの	
開 発 機	サーバ/OS	Win2000サーバ (統合サーバ/仮想サーバ) × 2台	Win2008サーバ(物理サーバ) × 2台	XenAppは仮想サーバ上で運用できない為、 物理サーバを導入する必要がある
	METAサーバ 管理ソフト	METAフレーム(Ver3) × 2 (シトリックスシステム社製)	XenApp(Ver5) × 2 (シトリックスシステムズ社製)	
	ソフトウェア	－	現行のもの	

別紙2「TCC支援システム ソフトウェア一覧」

Win2008Serverに移行する、ソフトウェアの一覧です。

1)TCC支援 METAサーバー OS、運用系ソフトウェア

項番	現行システムの製品名	用途	現行バージョン	新バージョン製品名	備考
1	Windows2000 Server	WindowsサーバーOS	sp4	Windows 2008 Server (32-bit)	新OS(Windows Server 2008)へのバージョンアップ必要
2	Citrix Metaframe XP	METAサーバー管理ソフト	L3	Citrix XenApp 5.0	最新版(XenApp)へのバージョンアップ要
3	Java 2 Runtime Environment, SE	Java仮想環境(ミドルウェア環境で使用)	1.4.2	Java SE Runtime Environment 6	バージョンアップ要 ※XenAppの、動作環境で必要
4	Oracle Client	SQL Plus、DB接続	10.2	—	バージョンアップなしで流用する。新OSでの動作検証を実施
5	Microsoft Office	Excel(xlsデータ、帳票)、Word(手紙)、Access(帳票)	XP Pro	—	バージョンアップなしで流用する。新OSでの動作検証を実施
6	BarStar Pro	手紙文書へのバーコード出力	1.02.0014	—	バージョンアップなしで流用する。新OSでの動作検証を実施
7	imageWARE Form Manager2004	請求書レイアウト定義用ソフト	2004 R2-2	—	バージョンアップなしで流用する。新OSでの動作検証を実施
8	JEF拡張漢字	外字	V4.1L15A	—	
9	eudc.tte,eudc.ttf	外字定義		—	定義体を、そのまま流用
10	Instant Copy	ハードコピー取得用	V3.0	—	バージョンアップなしで流用する。新OSでの動作検証は必要

2)画面プログラム開発用 ソフトウェア

項番	現行システムの製品名	用途	ver		備考
1	Microsoft Visual Basic 6.0 (Microsoft Visual Studio 6.0)	画面プログラム	6.0.8964	—	サポート切れだが、Win2008での動作をMicrosoft社が検証済み(動作確認は必須)。
2	Grapecity SPREAD3.0	画面プログラムの、一覧表を表示(表作成ソフト)	3.031J	—	バージョンアップ不要(Windows2008に対応)
3	Grapecity LeadTools Imaging Pro	申込書イメージ画像 表示用	12	—	バージョンアップなしで流用する。新OSでの動作検証を実施
4	Crystal Reports	帳票レイアウト定義用ソフト	8.5.0.217	—	バージョンアップなしで流用する。新OSでの動作検証を実施

3)クライアント端末 ソフトウェア

項番	現行システムの製品名	用途	ver		備考
1	Citrix ICA クライアント	METAサーバ接続・画面起動用ソフトウェア	11.00.150.	—	そのままのバージョンで、動作が可能。